



2020 年 10 月 2 日 国立大学法人京都大学 西日本旅客鉄道株式会社

京都大学災害リスクマネジメント工学(JR 西日本)講座 「第 22 回市民防災講座-災害リスクを考える-自然災害に備える」 オンライン形式での開催のお知らせ

京都大学大学院工学研究科 社会基盤工学専攻 災害リスクマネジメント工学(JR西日本)講座では、JR西日本からの寄附によって、2013年4月から、自然災害に対する鉄道や道路などの社会基盤設備の総合的管理技術、交通規制といったソフト対策技術の確立を目指した研究を進めています。これらの研究を進めると同時に、防災・減災に関係する幅広い研究者の方々から講演をいただき、市民の皆様の防災に対する意識の向上と、避難時の行動や住民同士の協力の重要性を理解していただくことを目的に市民防災講座を開催しています。

今回は、コロナ禍での開催となりますので、以下のようにオンライン形式で実施することとしましたので、お知らせします。

1. 日時

2020年11月9日(月) 14時00分~16時00分

2. 開催方法

「Zoom」利用のウェブセミナー形式

3. プログラム(予定)

主催者挨拶	京都大学大学院 工学研究科 教授 杉山 友康
(講演) 「地震に対するライフラインの強さと弱さを知る」	神戸大学大学院 工学研究科 市民工学専攻 准教授 鍬田 泰子
(講演) 「土砂災害の発生のしくみとその対策」	広島大学大学院 先進理工系科学研究科 准教授 長谷川 祐治
(事例紹介) 「お客様、社会の安全・安心に貢献するための取組みー」 -JR 西日本の降雨災害に対する取組みー」	西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役副社長兼執行役員 鉄道本部長 緒方 文人

4. 主催等

主催:京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻 災害リスクマネジメント工学(JR 西日本)講座

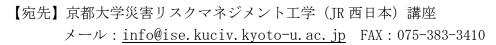
協賛:西日本旅客鉄道株式会社

5. 定員

500 名 (先着順·要事前申込)

6. 申込方法

- ・参加希望の方は、下記 URL , Facebook または QR コードよりホームページ にアクセスしてお申込ください.
- ※ 参加申込でいただいた個人情報は、当市民防災講座の運営及び当講座からのお知らせ以外の目的には使用しません。





7. 申込締切

2020年11月4日(水)

8. 参加費

無料

9. 一般の方のお問合せ先

京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻 災害リスクマネジメント工学(JR 西日本)講座 TEL: 075-383-3114 (平日 10 時~16 時)



京都大学

オンライン開催(無料)

第22回 市民防災講座 - 災害リスクを考える - 自然災害に備える

【日 時】2020年11月9日(月) $14:00\sim16:00$

【開催方法】「ZOOM」利用のウェブセミナー形式

※インターネット接続環境、パソコン・タブレット端末・スマートフォン等が必要です。

)主催者挨拶 14:00-14:10

京都大学大学院 工学研究科

教授 杉山 友康

🥏 講 演 14:10-16:00

○講演 I 14:10-

地震に対するライフラインの強さと弱さを知る

神戸大学大学院 工学研究科 市民工学専攻 准教授 鍬田 泰子



H7.1.17 阪神淡路大震災 (JR住吉駅付近)

講演Ⅱ 14:45-土砂災害の発生のしくみとその対策

広島大学大学院 先進理工系科学研究科 准教授 長谷川 祐治

○事例紹介 15:20-

お客様、社会の安全・安心に貢献するための取組み

-JR西日本の降雨災害に対する取組み-

西日本旅客鉄道株式会社

代表取締役副社長兼執行役員 鉄道本部長 緒方 文人



H25.7.28 山口島根豪雨災害 (島根県津和野町)

※講演者及び講演内容が変更となる場合があります。

【 定 員 】 500名 (先着順・要事前申込)

【申込方法】 参加希望の方は,下記URL,FacebookまたはQRコードよりホームページにアクセスしてお申込ください.

※参加申込でいただいた個人情報は、当市民防災講座の運営及び当講座からのお知らせ以外の目的には使用しません。

ホームページURL
Facebook: 京都大学 災害リスクマネジメント工学-JR西日本-講座

【申込締切】 11月4日(水)

【問合せ先】 京都大学災害リスクマネジメント工学(JR西日本)講座

TEL:075-383-3114 (平日10時~16時) FAX:075-383-3410

メール: info@ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp

主催:京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻

災害リスクマネジメント工学(JR西日本)講座

協賛:西日本旅客鉄道株式会社





京都大学第 22 回市民防災講座

- 災害リスクを考える - 11_月9 _□(月)

京都大学災害リスクマネジメント工学(JR西日本)講座では、JR西日本からの寄附により、自然災害に対する鉄道や 道路などの社会基盤設備の総合的管理技術、交通規制といったソフト対策技術の研究を進めています。あわせて市民 の皆様の防災に対する意識の向上と、避難時の行動や住民同士の協力の重要性を理解していただくことを目的に市民 防災講座を企画しました。今回はコロナ禍での開催となり、オンライン形式で行います。

講演

●地震に対するライフラインの強さと弱さを知る

神戸大学大学院 工学研究科 市民工学専攻 准教授 鍬田 泰子

普段何気なく使っている水道やガスなどのライフラインですが、地震で一度止まると我々の命や生活に影響します。2018年の大阪北部地震を振り返りながら、ライフラインの強さと弱さを知り、どのように地震に備えるべきか考えてみましょう。

●土砂災害の発生のしくみとその対策

広島大学大学院 先進理工系科学研究科

准教授 長谷川 祐治

土砂災害は山の近くで発生するイメージではないでしょうか. しかし,数km離れた下流まで土砂が流れて,建物や道路が土砂で埋没することもあります. 今回は,様々な土砂災害と対策について紹介します.

事例紹介

●お客様, 社会の安全・安心に 貢献するための取組み

-JR西日本の降雨災害に対する取組み-

西日本旅客鉄道株式会社

代表取締役副社長兼執行役員 鉄道本部長 緒方 文人

自然災害に対する安全対策について, ハード・ソフトの両面から鉄道をご利用されるお客様, 社会の安全確保を最優先に取り組んでおります.

近年, 災害の激甚化する傾向にあり, その対応 として, 気象防災システムの導入や計画運休の実施、浸水対策などに取り組んでいます.

今回は、これらの概要を中心にJR西日本の自然 災害に対する安全対策の取組みについて紹介し ます。

市民防災講座で参加方法

参加事前登録

ホームページURL http://www.ise.kuciv. kyoto-u.ac.jp/lab/





受付完了メール

参加事前登録後 3日以上経過しても 受付完了メールが 届かない場合は 【問合せ先】まで ご連絡ください



参加用URLご送付

11/5(木)までに 参加用のURLと 当日の詳細について ご登録メールアドレス にお送りします



講座当日

開始時刻までに ご案内メール記載の URLにアクセスして ご参加ください

《ご注意事項》

※この市民防災講座は「ZOOM」ウェビナー(ウェブセミナー)となります.

ご参加には「ZOOM Cloud Meetings」無料アプリを最新バージョンでインストール済みの端末が必要となります。 ブラウザの種類やバージョンによって機能が制限される場合がありますので,アプリのインストールを推奨しております。

※インターネット接続料および通信料はご負担いただきます. 予めご了承ください.